

## 一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る重要情報シート（個別商品編）

\* 各項目にある質問例のようなご質問があればお問い合わせください

### 1. 商品等の内容（当金庫は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）

|                     |   |
|---------------------|---|
| 金融商品の名称・種類          | ゴールドマン・サックス・世界債券オープンAコース（限定為替ヘッジ）・証券投資信託                          |
| 組成会社（運用会社）          | ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社                                       |
| 販売委託元               | ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社                                       |
| 金融商品の目的・機能          | 日本を含む世界各国の債券への分散投資を通じて、信託財産の長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。             |
| 商品組成に携わる事業者が想定する購入層 | ・投資目的（投資ホライズン） 中長期での資産形成を目的とする方<br>・顧客のリスク許容度 中長期の元本割れリスクを低く抑えたい方 |
| パッケージ化の有無           | パッケージ化商品ではありません。  |
| クーリング・オフの有無         | クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。                            |

（質問例）① あなたの信金が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。

② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。

③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

### 2. リスクと運用実績（本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

|               |  |
|---------------|--|
| 損失が生じるリスクの内容  | 本ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額が変動します。また、為替の変動により損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。信託財産に生じた損益はすべてご投資家の皆さまに帰属します。本ファンドの基準価額の変動要因としては、主に債券の価格変動リスク、債券の信用リスク、為替変動リスクなどがあります。 |
| 〔参考〕過去1年間の収益率 | -1.7%（2023年12月末現在）   |
| 〔参考〕過去5年間の収益率 | 平均-2.3% 最低-15.6%（2022年12月） 最高8.3%（2019年8月）   |

※ 損失リスクの内容の詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「投資リスク」の項目、運用実績の詳細は【交付目論見書】の「運用実績」の項目に記載しています。

（質問例）④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。

⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

|                    |   |
|--------------------|---|
| 購入時に支払う費用（販売手数料など） | 10億円未満…1.10%<br>10億円以上…0.55%  |
| 継続的に支払う費用（信託報酬など）  | 純資産総額に対して年率1.155%（税抜1.05%）。その他の費用・手数料等がファンドから支払われますが、事前に料率・上限等を表示できません。 |
| 運用成果に応じた費用（成功報酬など） | ありません。  |

※ 上記以外に生ずる費用を含めて詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「ファンドの費用・税金」の項目に記載しています。

（質問例）⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。

⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

#### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還する場合があります。

この商品をお客さまが換金・解約しようとする場合には、信託財産留保額はかかりません。

- ・英国証券取引所もしくはニューヨーク証券取引所の休業日またはロンドンの銀行もしくはニューヨークの銀行の休業日には換金・解約ができません。
- ・信託財産の資金管理を円滑に行うため、1顧客1日当たり10億円以上の大口のご換金は制限することがあります。また委託会社の判断により、一定の金額を超えるご換金の場合には制限を設ける場合があります。
- ・金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情があるときは、ご購入およびご換金の受付を中止または既に受けたご購入およびご換金のお申込みを取消す場合があります。

※詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「手続・手数料等」の項目に記載しています。

（質問例）⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

#### 5. 当金庫の利益とお客様の利益が反する可能性

お客様がこの商品を保有している期間中、信託報酬のうち販売会社分として年率0.55%（税抜0.5%）の手数料をいただきます。これはお客様への購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等に係る対価です。

当金庫は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別の関係はありません。

当金庫の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

利益相反管理態勢については、当金庫 HP に掲載しています。（URL）[https://www.yokoshin.co.jp/\\_footer/rieki.html](https://www.yokoshin.co.jp/_footer/rieki.html)

（質問例）⑨ あなたの信金が高手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの信金やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの信金やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの信金では、どのような対策をとっているのか。

#### 6. 租税の概要（NISA 成長投資枠、NISA つみたて投資枠、iDeCo の対象が否かもご確認ください）

- ・分配時 所得税および地方税 配当所得として課税（普通分配金に対して20.315%）
- ・換金（解約）時および償還時 所得税および地方税 譲渡所得として課税（換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%）
- ・この商品は、NISA 成長投資枠、NISA つみたて投資枠、iDeCo の対象ではありません。

※ 詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「ファンドの費用・税金」の項目に記載しています。

このまちの未来をともにつくる

 横浜信用金庫

2024年4月1日 現在